新年

新年あけましておめでとうございます。日頃より町政に対し、ご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、屋外でのマスク着用が原則不要になるなど、新型コロナウイルス感染対策への規制は緩和してきていますが、次々と変異株が出現し、未だに猛威をふるっている状況です。明るいニュースといえば、2月に開催された北京冬季オリンピックで日本は過去最多となる18個のメダルを獲得。FIFAワールドカップでは、クロアチアにPK戦で惜しくも敗れましたが、グループステージでドイツとスペインに逆転勝利でベスト16。日本中が感動しました。

本町での昨年を振り返ると、以前のようにとはいきませんが、町の活気が戻ってきていると感じる1年でした。特に30周年を迎えた「つなぎふれあい祭り」では、多くの方に来場していただきました。関係者をはじめ、準備や運営にご協力いただいた方々に厚く御礼申し上げます。また、ことしで令和2年7月豪雨から2年を迎えました。本町では、この災害からの復興を最優先課題と位置付け、これまで取り組んでまいりました。復旧工事につきましては、全体の6割が完了し、着々と進んでいると感じています。残る箇所につきましても速やかに復興に向けて引き続き取り組んでまいります。

新型コロナウイルスの影響で住民生活や経済活動はいまだに厳しい状況にあります。また、毎年発生する自然災害にも対策をしていかなければなりません。しかし、このような中でも少しずつではありますが町の活気は戻りつつあると感じています。本町がますます活気溢れる町となることを目指し、誠心誠意取り組んでまいりますので、皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、町民の皆さまのご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

津奈木町長
山田　豊隆



謹賀

皆様あけましておめでとうございます。令和5年の年頭にあたり、町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また日頃から議会活動に対して、深いご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、ロシアによるウクライナ侵攻により、石油、食料品などの生活用品が高騰して、家計を圧迫しています。一方で新型コロナウイルス感染症の影響により、普通の生活ができない状態が続いております。議会といたしましては、生活用品などの高騰に伴う生活支援・新型コロナウイルス感染症の収束、令和2年災害からの早期復旧、復興を図ると共に、1次産業振興・少子高齢化対策・防災減災による「住みたくなる町づくり」を実現するために、行政、住民と一体になって尽力してまいります。

町議会では、前回の町議会議員選挙において、1人欠員の無投票当選でありました。議員のなり手不足解消、議員の資質向上、議会活動を活性化するために、令和2年度に「議会改革特別委員会」を設置して、12項目の重点事項を決定して議会改革に取り組んだ結果、定数割れが解消され、議会活動も活発になりました。

また、県内の議会広報コンクールにおいて本町の議会だよりが入選することができました。今後ますます議会改革を推進し、町民の皆さまの意見を町政に反映させ、二元代表制の一翼を担う機関として「町民の福祉向上」と「町政の発展」に寄与していく所存です。皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆さまにとりまして、実り多き年でありますと共に、皆さまのご健勝とご多幸を議員一同、心から祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

津奈木町議会議長
川野　雄一

